

自分たちのまちは、どうありたいか（どうあってほしいか）

<h3>福祉・医療</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>大病院の集中でなく町医者で各個人と近い診療</li> <li>遠隔医療、共通カルテ</li> <li>検診受診率の向上</li> <li>周産期医療の維持</li> <li>訪問医療の充実</li> <li>健康寿命県内（全国）1位の町</li> <li>生きがいのある老後</li> <li>老後安心して暮らせる町</li> <li>町全てがユニバーサルデザイン</li> </ul>	<h3>産業</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯活躍のまち 子供から高齢者まで活躍できるシステム</li> <li>木材資源の活用 エネルギー 観光</li> <li>観光分業化（協力体制）</li> <li>自然を大事にする（管理をしながらも破壊しないやり方）</li> <li>働く場所が豊かな町</li> <li>漁業振興（後継者 移住者）</li> <li>全町光ファイバーを使ったまちづくり 福祉、見守り、サテライトオフィス、情報発信</li> <li>温泉の維持・活用</li> <li>食肉加工所の開設による産業振興と有害対策</li> <li>耕作放棄地の再生・活用⇒移住促進</li> <li>南伊豆の農漁産物を全国で流通させるルートづくり</li> <li>長期滞在型観光（健康をテーマに）</li> </ul>	<h3>その他</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口増加のため、移住体験のハードルを下げ</li> <li>区を行政に巻き込む</li> <li>町民が政治に参加しやすい仕組みづくり</li> <li>ESG環境投資に耐えうる町（例）海洋プラへの光進対策</li> <li>コミュニティの維持 独居+若者+移住者</li> <li>祝日の廃止有休の全取得</li> <li>町民意識の改革（移住者との共生）</li> <li>コンパクトシティ消滅集落対策にもなるか？</li> <li>祭り等地域行事伝統の継承</li> <li>害獣被害のない町</li> <li>我慢と実施のバランスがとれた行政（意識改革）</li> <li>景観のブラッシュアップ 世界に賞賛される景観の保持、形成</li> </ul>
---	---	--

<h3>子育て・教育</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>南伊豆分校のブランド化</li> <li>南伊豆分校に寄宿舍 林業課</li> <li>休日保育の実施</li> <li>子育て世代への充実したサービス（子育て支援）</li> <li>高度な教育が受けられる</li> <li>山林等を活かした保育の実施</li> <li>若者でにぎわう活気のあるまち</li> <li>社会に関心を持つ若者を育てる</li> <li>市町を超えた部活動</li> <li>学校食の安全性の基準を設ける</li> <li>ダブル・ケアのバックアップ</li> <li>片親の受け入れ 就業バックアップなど</li> <li>安心して子育てができる</li> <li>分校へ社会人の枠を設ける（例）40歳以下の女性のみとか</li> </ul>	<h3>交通</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>使いやすい 安価な交通手段</li> <li>近隣コミュニティによる車乗り合い（有償）</li> <li>町バスの循環（必要であれば）</li> <li>バスダイヤの見直し</li> </ul>	<h3>重点的方向</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>「住民との協同」 役場と町民で各自役割分担とやることを明確にして平行実施</li> <li>環境への意識→産業につながる（例）地道な活動から各地域のゴミ拾いなど</li> <li>「生涯活躍」高齢者や子供を含めた安心できる暮らし、生きがい 相互 互助</li> <li>「分校のブランド化」 農業、林業を生かし、若者と大人への教育の機会をひらく</li> </ul>
---	--	---